

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【公開番号】特開2010-5074(P2010-5074A)

【公開日】平成22年1月14日(2010.1.14)

【年通号数】公開・登録公報2010-002

【出願番号】特願2008-167062(P2008-167062)

【国際特許分類】

A 6 1 B 3/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月13日(2011.4.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の被検者の被検眼を複数回撮影する第1の検査における撮影間隔と、第2の被検者の被検眼の複数回撮影する第2の検査における撮影間隔とをそれぞれ設定する撮影間隔設定手段と、

前記第1及び第2の検査における撮影間隔に基づいて該第1の検査における複数回撮影の合間に該第2の検査における複数回撮影のうち少なくとも1回の撮影を行うタイミングを調整する調整手段と、

を有することを特徴とする医療用撮影装置。

【請求項2】

前記第1及び第2の検査における撮影間隔に基づいて該第1及び第2の検査における該複数回撮影の第1及び第2の準備時間を設定する準備時間設定手段を有し、

前記調整手段は、前記第1及び第2の準備時間が重複しないように前記第1の検査中に前記第2の検査を行うタイミングを調整することを特徴とする請求項1に記載の医療用撮影装置。

【請求項3】

前記準備時間は、前記撮影タイミングに基づいて設定される前記少なくとも1回の撮影前の準備から該撮影後の準備までの時間であることを特徴とする請求項2に記載の医療用撮影装置。

【請求項4】

前記準備時間設定手段は、前記被検眼を撮影する撮影モードに応じて前記準備時間を設定することを特徴とする請求項2あるいは3に記載の医療用撮影装置。

【請求項5】

前記準備時間設定手段は、前記複数の被検者それぞれの年齢に応じて前記準備時間を設定することを特徴とする請求項2あるいは3に記載の医療用撮影装置。

【請求項6】

前記調整手段は、実行中の前記第1の検査の前記準備時間に対して、新たに実行する前記第2の検査の前記準備時間が重複しないように、該第2の検査の開始タイミングを調整することを特徴とする請求項2乃至5のいずれか1項に記載の医療用撮影装置。

【請求項7】

実行中の前記第1の検査に対して、新たに実行する前記第2の検査を割り込ませる場合に、前記準備時間同士が重複するか否かを判断する判断手段を有することを特徴とする請求項2乃至6のいずれか1項に記載の医療用撮影装置。

【請求項8】

予約済の検査と該検査に対応する前記判断手段による判断結果を表示手段の予約済検査画面に表示させる表示制御手段を有することを特徴とする請求項7に記載の医療用撮影装置。

【請求項9】

前記準備時間は、実行中の前記第1の検査に対して、新たに実行する前記第2の検査を割り込ませる場合に、前記第1の被検者と前記第2の被検者との入れ替え作業に必要な時間であることを特徴とする請求項2乃至8のいずれか1項に記載の医療用撮影装置。

【請求項10】

前記検査は、前記被検眼の蛍光撮影であり、

前記撮影間隔設定手段は、前記蛍光撮影の経過時間に応じて設定されることを特徴とする請求項1乃至9のいずれか1項に記載の医療用撮影装置。

【請求項11】

第1の被検者の被検眼を複数回撮影する第1の検査における撮影間隔と、第2の被検者の被検眼の複数回撮影する第2の検査における撮影間隔とをそれぞれ設定する撮影間隔設定手段と、

前記第1及び第2の検査における撮影間隔に基づいて該第1及び第2の検査における該複数回撮影の第1及び第2の準備時間を設定する準備時間設定手段を有し、

前記第1及び第2の準備時間が重複するか否かを判断する判断手段と、
を有することを特徴とする医療用撮影装置。

【請求項12】

実行中の前記第1の検査に対して、新たに実行する前記第2の検査を現時点で割り込ませる場合に、前記判断手段は前記準備時間同士が重複するか否かを判断することを特徴とする請求項11に記載の医療用撮影装置。

【請求項13】

予約済の検査と該検査に対応する前記判断手段による判断結果を表示手段の予約済検査画面に表示させる表示制御手段を有することを特徴とする請求項12に記載の医療用撮影装置。

【請求項14】

請求項1乃至13のいずれか1項に記載の医療用撮影装置の各機能をコンピュータで実行するためのプログラム。

【請求項15】

第1の被検者の被検眼を複数回撮影する第1の検査における撮影間隔と、第2の被検者の被検眼の複数回撮影する第2の検査における撮影間隔とをそれぞれ設定する撮影間隔設定手段と、

前記第1及び第2の検査における撮影間隔に基づいて該第1の検査における複数回撮影の合間に該第2の検査における複数回撮影のうち少なくとも1回の撮影を行うタイミングを調整する調整手段と、
を有することを特徴とする医療用システム。